

2022年7月21日

ロボットシステムインテグレーション業務に資するリモートメンテナンスツール  
募集要領

1 事業名

ロボットシステムインテグレーション業務（以下 SI 業務）に資するリモートメンテナンスツール実証実験

2 事業の目的

ロボットシステムインテグレータ（以下 SIer）の多くは過去に納入したシステムのメンテナンスに関し、設計業務の1割～3割の工数を割いて対応を行っている現状が存在します。しかしながら、メンテナンス契約を結ぶことができず、上記業務の多くを無償で行っています。

そこで、リモートメンテナンスツールの導入を契機にメンテナンス契約を顧客と締結することを目的とし、各種リモートメンテナンスツールの機能とビジネスモデルの成立性の実証を行います。

3 事業内容

リモートメンテナンスツールを実際の SIer 企業で使用していただくの機能・ビジネスモデル成立性検証。

本募集では、ここで検証するリモートメンテナンスツールを募集します。

募集対象：リモートメンテナンスツールと SI 業務における利用モデル

費用：借用料と保険料は協会で負担。実証における労務費や旅費は負担しません。

※無償での提供、歓迎します。

実証場所：協会会員の SIer 企業及びその協力企業

評価者：実証 SIer 企業のデータをもとに経営企画分科会が最終評価

成果報告：製品名、メーカー名を含めたリモートメンテナンスツールの評価結果を、SIer 協会会員のみが閲覧できる WEB サイトで公開予定

※相対評価となる点がありますので、あらかじめご了承ください。

#### 4 事業概算額と採択件数

借用料、保険料等の総額として若干の事業費を想定しており、数件の採択を予定

#### 5 事業期間

採択時から2023年1月末まで

#### 6 スケジュール

① 提案募集 2022年7月21日から8月18日まで

② 審査 2022年8月24日

#### 7 応募方法

##### (1) 提出書類

応募については次の書類を提出してください。

##### ①提案書

<記載事項>

- ・提案者名（企業名、住所、担当者名、担当者連絡先）
- ・提案ツール名、メーカー名、提案ツールの特徴
- ・SI業務においてどのように提案ツールを使用するかの説明
- ・今回の実証における提供個数と貸出料金、貸出期間

##### ②提案ツールのカタログ

##### (2) 提出方法と提出期限

提出方法：正本1部（押印不要）を電子データにてE-mailで提出

提出期限：2022年8月18日17時00分必着

提出先：sier@jara.jp FA・ロボットシステムインテグレータ協会 高本

#### 8 審査

(1) 審査日 8月24日

(2) 審査方法：書面審査にて、目的整合性、ビジネスモデル成立可能性、必要費用等を総合的に判断。

以上